

若者が帰ってこられる、 住み続けられる南魚沼に

このたび、市民の皆さまから身に余る信任を頂戴し、市長2期目の重責を担わせていただくこととなりました。これを激励の風と受け止め、謙虚に、また初心に立ち返り、市が抱える大きな課題に対し、難しい問題から果敢に取り組みでいきたいと考えております。

何といっても、市長の最大の職責は、市民の命と安全、そして暮らしを守ることだと思っております。いま、世界的なコロナショックにより、市民の皆さまの不安もピークに達している状況です。市民の皆さまには、感染拡大防止に最大限の注意を払っていただきながら、徐々に平穏な日常と活気ある経済を取り戻せるよう呼びかけていきたいと考えています。

この他にも、南魚沼市には大きな課題が山積しています。これまでと同様に、南魚沼市のトップセールスマンとして、私がか先頭に立って頑張っていくこと、「やれないことを先に言う（理屈をつける）のではなく、どうやったらできるのか」という姿勢、これらを堅持したいと考えています。併せて、南魚沼版のインフラ整備を力強く進めてまいります。持続可能な医療・福祉のまちづくり、新ごみ処理施設の整備、イノベーション人材育成事業、成長戦略としての雪資源活用事業など大きな課題に全力で取り組んでまいります。

今後とも、市民の皆さまから一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。2期目就任のごあいさつとさせていただきます。



南魚沼市長
林 茂男

前へ!! 新しい時代を切り拓く。多くの課題に突き進む。

持続可能な 医療・福祉のまちづくり

- ・医療対策本部を設置し、医師確保と経営改革、持続可能な医療体制の見直しを進めます
- ・高齢化社会に対応し、病院などへの交通利便性を向上させます
- ・医療・介護人材の確保を進めます

新ごみ処理施設の整備

- ・建設予定地の早期決定をめざします
- ・熱エネルギーを利用したプールや温浴施設、新たな健康福祉施設を併設し、市民の健康寿命を延伸する拠点を創出します

イノベーション人材育成事業

- ・イノベーション人材育成事業を創設し、企業・創業者の人材創出に取り組みます
- ※株式会社アルプス技研創業者最高顧問の松井利夫さん（当市出身）からのご寄附を基金に積み立て活用します

雪資源活用事業

- ・東京2020オリンピック・パラリンピックで雪エネルギーを世界に発信します
- ・雪エネルギーの活用で脱炭素社会に向けた日本一の先進自治体をめざします